■ 公募情報

公募No.	2027R-35
職種	有期研究員
部署	サイバーセキュリティ研究所サイバーセキュリティ研究室
研究テーマ	サイバー脅威インテリジェンスの生成技術に関する研究開発
研究テーマ要旨	高度化・多様化するサイバー脅威の実態や動向を継続的に把握し、効果的な対策につなげるため、サイバー攻撃に関する多種多様な情報を大規模かつ継続的に収集・解析するとともに、それらを横断的に統合・分析し、有用なサイバー脅威インテリジェンスを生成するための研究開発を行う。 研究テーマ例： ・ダークネット、ハニーポット等を用いたサイバー攻撃の大規模観測・分析技術 ・マルウェア等の不正プログラムの収集・解析及び攻撃活動の分析技術 ・Webを介した攻撃、悪性Webサイト等の観測・収集・分析技術 ・OSINT等を含む多様な情報源からのサイバー脅威情報の収集・分析技術 ・サイバー攻撃観測データ、マルウェア解析結果、脅威情報等の異種データを横断的に関連付ける統合分析技術 ・攻撃者の活動、攻撃手法、攻撃対象等の特徴を把握し、サイバー脅威の動向を分析・推定する技術 ・大規模言語モデル、機械学習等を活用したサイバー脅威情報の分析及びインテリジェンス生成技術 ・生成したサイバー脅威インテリジェンスを効果的に共有・活用するための技術 なお、上記は研究テーマの一例であり、各研究者は自由な発想と能力を生かし自主性を持って研究テーマに取り組むことが期待されます。各自の研究テーマは研究室のミッションや公募内容から大きく逸脱しない限り、自由に設定できます。 研究提案を検討する際には、現在研究室で取り組んでいる研究開発内容についてサイバーセキュリティ研究室のWebサイトや関連する発表済み論文等に目を通しておくことを推奨します。 WebサイトURL：https://csl.nict.go.jp/
自発的な研究活動等の実施に関して	機構内外の競争性を有する研究資金（科研費等）への申請資格があります。
科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務該当の有無	【有】
応募要件	【求める経験・スキル】 ・博士又は修士の学位を有すること（取得見込みを含む） ・サイバーセキュリティ又はその関連分野における研究経験・実績を有すること ・英語による技術情報・学術論文等の調査及び論文執筆に必要な英語運用能力を有すること ・研究室内外の研究者・技術者等と円滑にコミュニケーションを図り、連携・協調して研究開発に取り組めること 【歓迎する経験・スキル】 ・サイバーセキュリティ又はその関連分野における国際会議、論文誌等での研究発表実績 ・サイバー攻撃の観測・分析、サイバー脅威情報の収集・分析、マルウェア解析、Webセキュリティ等に関する専門的な知識又は実践的な経験 ・OSINTを含む多様な情報源からの情報収集・分析に関する知識又は実践的な経験 ・大規模なデータの処理・分析、機械学習、大規模言語モデル等をサイバーセキュリティ分野に応用した経験 ・複数の情報源や異種データを関連付け、統合的に分析するための技術に関する知識又は経験 ・研究開発に必要なソフトウェアや分析ツール等の設計・開発経験 ・日本語による文書の読解・作成及び基本的なコミュニケーション能力 【求める人物像】 ・自ら研究課題を見いだし、研究テーマを設定して主体的に研究開発を進めることに意欲を有する方 ・高い目標に向けて、粘り強く研究課題に取り組むことができる方 ・未知の領域や新しい技術に好奇心を持ち、積極的に知識・技術を習得できる方 ・「Sharing is Caring」の精神に共感し、自らの知識や成果を共有するとともに、チームでの研究開発を大切にし、周囲と協力して取り組むことができる方
募集人員	5 人
本年度契約期間	採用日　～　令和10年3月31日（更新の可能性：有り）
更新した場合の雇用期間（又は期日）	一定の条件を満たした場合に、採用日より最長5年
給与(本給)	541,000円　～　558,000円/月 本給は学歴や職務経験等を考慮し決定します。ただし、本給については、国家公務員の給与に準拠していることから国家公務員の給与に改正があり、当機構労働組合等の合意後に本給の改定が生じた場合は変更する。
勤務地名称	本部（東京都小金井市）又はサイバーセキュリティリカレントエボリューションセンター（東京都武蔵野市）
勤務頻度	週5日（週37時間30分勤務）　※時間外労働有

※従事する業務及び勤務地の変更の範囲：原則として変更無し
※部署の名称、勤務地の名称、及び研究テーマや研究テーマ要旨内の表現に関しては、組織改編等により変更となる場合があります。

NICT有期雇用職員公募情報：https://www.nict.go.jp/employment/apply.html